



2025年3月25日

有限会社ナカケン SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、
SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 中庭 睦

SDGsの達成に向けた取り組み

土木工事を通じて持続可能性の高いまちづくりに貢献していく

- 当社は秩父市を拠点として、1997年の創業以来約30年にわたり土木工事を行っており、埼玉県や県内自治体が発注する代表的なインフラ工事（現在は『大滝トンネル（※）』等を施工）を担い、地域の人々が『安心・安全』に暮らしていけるまちづくりに貢献してきました。
- 今後も、地域の持続可能性向上に貢献していくため、創業以来努力を続けている『技術の研鑽』と『施工技術の承継』に励んでいきます。また、自治体や同業者等のパートナーを増やすことで、土木工事や地域貢献の担い手不足という課題解決を図って行きます。
- 創業以来お世話になっている地域のため、地域行事への協賛（龍勢祭り、棕神社例祭、秩父夜祭、他）やボランティア活動への参加を継続していきます。
- （※）大滝トンネルとは、秩父市大滝地区の国道140号が、急斜面の山裾を切り開いた市内で唯一迂回路のない幹線道路であり、災害時などに寸断されると避難や物資の輸送に大きな支障となるため、このような現道約7kmの区間を約2kmのトンネルでショートカットする道路です。現在、2027年度の開通を目指して工事中です。

【指標】

協力している自治体や同業者等のパートナーの数	2025年	20先	⇒	2030年	30先（+10先）
地域行事やボランティアへの参加数や協賛数	2025年	3件	⇒	2030年	7件（+4件）



多様な人材が活躍でき、働きがいのある職場を目指す

- 当社は、『埼玉県多様な働き方実践企業』に認定されており、従業員の誰もが活躍でき、また、働きがいを持つことができる職場を目指すため、様々な取り組みを行っています。
- 具体的には、高齢者を積極的に雇用していく（現状定年無し）ほか、ワークライフバランスに関する休暇制度、ノー残業デーの完全実施、職場環境の改善、社内活動の充実化、他を順次行っています。
- また、人手不足対策や業務効率化のため、ICTに関する取り組み（ICT建設機械、3D測量、社内DX、他）を積極的に進めています。人材育成では、施工技術の承継や従業員の技術力向上のため、資格取得の支援（講習費、実費、他）を継続的に実施し、施工管理に関する国家資格取得者の増加に努めています。

【指標】

継続雇用した高齢者（65歳以上）の人数	2025年	3名	⇒	2030年	6名（+3名）
ICTに関する取り組みの数	2025年	なし	⇒	2030年	5件（+5件）
国家資格取得者の割合	2025年	25%	⇒	2030年	35%（+10%）



地域や環境にやさしい土木工事業を目指す

- 地域に根差す土木工事業者の責任として、環境に配慮した取り組み（重機の環境配慮型車両への入れ替え、LED照明化、太陽光パネル設置、他）により、会社全体でのCO2排出量の削減を行っていきます。
- 業務の電子化によりペーパーレス化を進めていくほか、PETリサイクルシートも活用していきます。
- 『国、埼玉県、秩父市、市内の小中学校』と災害協定を結んでおり、今後も降雪時に除雪を行う等、地域の安全を守っていきます。

【指標】

重機の環境配慮型車両の比率 2025年 16% ⇒ 2030年 33%（+17%）

